

伸頂通気管	排水立て管	共用横引き管 排水横主管	工法1 (伸頂通気から)			工法2 (排水立て管掃除口から)	工法3 (排水オフセット掃除口 又は 共用横引き管掃除口から)			工法4 (桧から)				工法5(オーバー ラップ)	
			排水立て管 清掃可否	排水オフセット 清掃可否	共用横引き管 清掃可否		排水立て管 清掃可否	排水オフ セット清掃 可否	共用横引き 管清掃可否	排水立て 管清掃 可否	排水オフ セット 清掃可否	共用横引き 管清掃可否	排水横 主管 清掃可否		敷地排水 管清掃可否
伸頂通気管 :排水 立て管 =1:1 79% 伸頂通 気管を 使える	排水オフ セット有 52%	1:1	△~○	△ (26%) ~ × (26%)	×	工法2 (排水立て管掃除口から) 定期清掃では 一般に使えない。 一般に × (立て管掃除口 が有っても PS内から使え ず 専有部内からし か使えない物件 がほぼ全て。 専有部内にある 立て管掃除口 が使えないの は、技術上の理 由でなく、専有 部内で共用管 清掃作業をする と、悪臭が強過 ぎて、(枝管清 掃と異なり)居 住者の許容限 度を超えてしま う為。 他に、共用管清 掃ホースが太く 大きい事等 も。)	△ 排水オフ セットに 掃除口 必要。但 しMax5F 程度迄し か上がら ない	△ 排水オフ セットに 掃除口 必要	△ 共用横引 管(下側) に掃除口 が有れば 可能	×	○	○	○	△ 鋳鉄管の場合 + 「専有部枝管や枝 管エルボ内径φ 40~50mmに挿 入可能な細さの高 圧の洗管ホース内 径4.8mm」 では、枝管に対す る洗浄能力は十分 でも φ80、100、15 0、200mm等の 共用管 (排水立て管、排水 オフセット、共用横 引き管、排水横主 管等)に対する清 掃能力は ディスプレイ共用 管や 経年劣化した鋳鉄 共用管 に対して 不十分 (H29.4現在の最 新の認識)。 (大手デベロッパー 物件ですら、凡そ 2010年以前の物件 の共用横引き管の 掃除口はほとんど 備わっていない物 件が多い。)	
			N:1	△~○	-		△~○	△ MAX5F		-	△ MAX5F				○
	排水オフ セット無し 24%	1:1	△~○	-	△~○		△ MAX5F	-		△ MAX5F	○				○ 聞き分 けガイド必 要
	N:1	○	○	×	○		△ MAX5F 迄	-		△ MAX5F 迄	○				○ 聞き分 けガイド必 要
伸頂通気管 :排水 立て管 =1:N 21% ⇒高圧 ホースは 立て管に 入らない	排水オフ セット有 18%	1:1	○	○	×	* PS内にある、 立管掃除口を 一部でも毎年定 期排水管清掃 で使っている物 件は約2000物 件中2物件。そ の場合でも、排 水立て管を一つ 残らず全系統 がPS内にある 物件は皆無	△ 排水オフ セットに 掃除口 必要。但 しMax5F 程度迄	△ 排水オフ セットに 掃除口 必要	△ 共用横引 管(下側) に掃除口 が有れば 可能	×	○	○	○	○	
			N:1	○	○		×	△ MAX5F 迄		-	△ MAX5F 迄				○
	排水オフ セット無し 3%	1:1	○	-	○		△ MAX5F 迄	-		△ MAX5F 迄	○				○ 聞き分 けガイド必 要
	N:1	○	○	×	△ MAX5F 迄		-	△ MAX5F 迄		○	○ 聞き分 けガイド必 要				
排水オフ セット有 0%	1:1	○	○	×	* PS内にある、 立管掃除口を 一部でも毎年定 期排水管清掃 で使っている物 件は約2000物 件中2物件。そ の場合でも、排 水立て管を一つ 残らず全系統 がPS内にある 物件は皆無	△ 排水オフ セットに 掃除口 必要。但 しMax5F 程度迄	△ 排水オフ セットに 掃除口 必要	△ 共用横引 管(下側) に掃除口 が有れば 可能	×	○	○	○	○		
		N:1	○	○		×	△ MAX5F 迄		-	△ MAX5F 迄				○	○ 聞き分 けガイド必 要
排水オフ セット無し 0%	1:1	○	-	○		△ MAX5F 迄	-		△ MAX5F 迄	○				○ 聞き分 けガイド必 要	
N:1	○	○	×	△ MAX5F 迄		-	△ MAX5F 迄		○	○ 聞き分 けガイド必 要					